

失題（久坂玄瑞）

皇國 威名 海外に 鳴る

誰か 甘んぜん 烏帽 犬羊の 盟

廟堂 願わくば 賜へ 尚方の 劍

直ちに 將軍を 斬って 聖明に 答えん

皇國威名海外鳴 誰甘烏帽犬羊盟
廟堂願賜尚方劍 直斬將軍答聖明

解説 特に題を付けない作品だが、王政復古を唱えた詩。

語釈 ※威名||威光と名譽。威光のあるという評判。

※海外||外国。※烏帽||目黒い帽子。トルコ帽の類。

※犬羊盟||外国との同盟。※廟堂||朝廷。※尚方||天皇の御物を造る所、又はその官名。※將軍||ここでは十六代將軍徳川家茂。※聖明||天皇に対する敬語。

通釈 日本の威光と名譽がある事は、海外諸国に鳴り響いている。誰が黒い羽根を飾った帽子を被る犬や羊のようなやからと、同盟の誼を結ぶ事に甘んずるものがあるか。願わくば朝廷から尚方の劍を賜りたいものである。そうすれば、直ちに將軍を斬って、天皇の撰夷の思し召しにお答えするであらう。